

ゲートキーパー養成講座

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、それぞれの立場で対応して、大切ないのちを見守る人のこと
特別な資格は必要なく、誰でもなることができます。

昨年の自殺者数は増加に転じ、神奈川県では1,269人が自らのいのちを絶ちました。自殺の背景には、さまざまな要因が複雑に入り組んでおり、当事者ひとりの力、支える人ひとりの力で解決することは困難です。しかし、自殺のほとんどは「防ぐことのできる死」でもあります。この講座に参加して、これら自殺の現状について知り、悩んでいる人への声のかけ方や話の聴き方、そして自分自身の身の守り方を学びませんか。町の中で悩んでいる人を孤独に放置することなく、温かく支えていけるよう、皆でできることを一緒に考えましょう。

- 日時 2月28日(月)14時～15時30分
- 場所 役場本庁舎 4階会議室
- テーマ 「地域とともに生きる仲間として、大切ないのちを支えたい」
- 講師 田園調布学園大学 人間福祉学部社会福祉学科 准教授 鈴木 剛 氏 (精神保健福祉士)
- 対象 町内在住・在勤の方
- 定員 35名 (申込順)
- 持ち物 筆記用具
- 申込方法 2月1日(火)から電話で申し込んでください。
- その他 受講者は、ゲートキーパーとして認定します。

みんなが集まれば、きっと誰かの支えになれます。



※新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、受講当日に以下の項目が当てはまる方は、受講を控えてください。
 ・発熱、咳、のどの痛み、強いだるさ、下痢などの風邪症状のある方
 ・2週間以内に新型コロナウイルス感染症患者またはその疑いのある患者との接触のある方
○マスクを着用しおこしください。
○受付前に、会場入口に添え付けている消毒液で手指消毒を必ず行ってください。また、受付時に受診者全員に検温を実施します。

申込・照会先 さくら館 ☎85-0800



南足柄市地蔵堂地区の「水かけ菜」の畑に水が引かれました！

地元住民有志「金太郎会」を中心に、南足柄ジオガイドの会と協力して種まきした「水かけ菜」の畑（広報12月号で紹介）に水が引かれました。12月に水を引く予定でしたが、畑にシカが侵入してしまい水かけ菜が食べられてしまいました。そこで「金太郎会」ではシカが畑の中に入りにくくするため畑の柵を補修するとともに、時期を早めて11月23日に水を引きました。



水を引いている溝には落ち葉がたまってしまいうから、定期的にお掃除をするんだって



大きくなる前の若い葉っぱが食べられちゃったよ

「自然災害伝承碑」を紹介します ④



(国土地理院提供)

④箱根町上水道竣工記念碑 1931年建立 箱根

昭和5年（1930）11月26日、突如襲来した豆相大震災（北伊豆地震）による被害を受けた上水道の復旧後の整備を記念した石碑。大明神川の上流鞍掛山の標高850mで発生した大崩壊は土石流となって下流に押し出し、1名の尊い命を奪った。旧箱根町の被害は極めて甚大で、家屋150戸の内120戸が全壊または半壊、死者13名であった。



こうやって調べたよ
 神奈川の林政史
 石碑碑文 など



町では引き続き町内にある自然災害伝承碑の情報を募集しています。今回紹介できなかった自然災害伝承碑は、次号以降に掲載します。



自然災害伝承碑
 ホームページ
 2次元コード

自然災害伝承碑ホームページ
<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

